

茶臼原通信

令和2年度
3月号
発行者：外山

『共創』『共育』で創る茶臼原小学校

もうすぐ3月です。学校の1年間を締める時期が近づいてきました。季節も本格的な春に向けて日差しも強さを増してきているような気がします。

さて、令和2年度は新型コロナウイルス感染症とともにありました。4月21日～5月19日の長期にわたる臨時休業、学校再開後も「新しい生活様式」によって多くの教育活動が制限されてきました。そんな中でも、茶臼原小学校として何ができて、何ができないのか、制限の中での最適値がどこにあるのか、教師目線で、子ども目線で、保護者目線で考え続けてきた日々でした。

その最たる例が「ふれあい運動会」だったのではないのでしょうか。保護者等の事前の健康観察や入場制限、消毒、会場配置、競技の工夫等、学校と保護者、子ども達で考えに考えて実行できた運動会でした。まさに「共創（学校を共に創る）」「共育（子ども達を共に育む）」だったと思っています。



コロナ禍の中、先が見通せない状況ではありますが、学校は歩み続けます。子ども達の学びも続きます。茶臼原小には、これまで培われてきた素晴らしい学校と保護者、地域とのパートナーシップがあります。これからも、この豊かなパートナーシップで「共創」「共育」を推進し、茶臼原の子ども達を育てていけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

この一生懸命さが最高の茶小っ子! なわとび大会





茶小の冬の風物詩は玄関前の陽だまりでのなわとびの練習風景です。

その成果を競う「なわとび大会」が、2日間にわたり行われました。1日目は個人で競う「短なわ時間跳びバトル」です。低学年が2分間、中学年が3分間、高学年が5分間跳び続け最後まで誰が残るかを競いました。

2日目は団体で競う「長なわ八の字バトル」です。低・中・高学年部でチームを作り、5分間の間に何回跳べるかを競いました。結果、長なわ八の字バトルでは、高学年がその技の高さと速さ、そしてチームワークのよさを見せ、見事優勝しました。何事にも一生懸命取り組む茶小の子ども達は本当に素晴らしいといつも思います。



3月行事予定表

日	曜	おもな行事等
1	月	読み聞かせ1・2年 全校集会
2	火	ALT 1～5年 卒練①6年
3	水	登校班会
4	木	モーモー教室 4-6年 PTA 企画会
5	金	みどりの少年団解団式 卒練② 1-5年
6	土	
7	日	
8	月	読み聞かせ3・4年 
9	火	ALT 3・6年
10	水	卒業式予行 ALT 6年 PTA 総会
11	木	
12	金	図書館閉館
13	土	
14	日	
15	月	読み聞かせ5・6年 
16	火	
17	水	地区別集団下校
18	木	
19	金	卒練③6年 卒業式会場設営 4・5年
20	土	春分の日
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	卒練④全校 卒業式準備 
25	木	卒業式
26	金	修了式
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	離任式 ※未定 
31	水	

今年も採れたぞ米良大根!

今年で3年目になる「米良大根栽培」ですが、今年は種を蒔くのが遅くなり、昨年のような豊作ではなかったですが、子ども達と無事収穫をしました。大きさもやや小さめでしたが、その後調理に挑戦した子ども達が作った「大根ステーキと大根もち」はとっても美味しかったです。いろいろなものが採れる茶小の畑は最高ですね!



4月の入学を待っています!



2月12日（金）令和3年度の入学説明会を行いました。1・2年生の子ども達が茶臼原小学校の生活を楽しく紹介してくれました。6名の新入生はその様子を目を輝かせて見ていました。きっと4月が来るのが待ち遠しくなったことと思います。この子達が入学するのを子ども達と職員一同楽しみに待っています。

